

## 自由民主党福岡市議団

新型コロナウイルスの影響が長引く中、感染拡大防止の切り札とされるワクチン接種事業が今後本格化します。しかしながら、感染症の脅威が直ちに去るとは断言できません。本市は引き続き医療・検査体制の充実や、ウィズコロナ時代の新しい生活様式の普及・啓発に取り組むなど、今後の再流行を何としても防ぎ、市民の命と健康を守る必要があります。

同時に、経済の底上げも重要です。私たち自由民主党福岡市議団は、これまで市長に対して4次にわたるコロナ対策の政策提言を行い、特に今年1月に発出された緊急事態宣言に当たっては、時短や外出自粛の影響を受けた事業者に対する給付支援や、経済的な困難を抱える学生への特別給付など、多くの提言内容を実現することができました。

他方、コロナ禍においても少子化や高齢化の進展に伴うさまざまな政策課題など、対応を急ぐべき問題は待ってはくれません。市議会最大会派として責任ある政策提言を継続してまいります。

ホームページ <https://www.jimin-fukuokacity.com/>

## 公明党福岡市議団

SDGsの「誰一人取り残さない」の目標である2030年までの「行動の10年」は、私たちにとって大きな社会変革のチャンスです。

公明党が進めた「全世代型社会保障」、特に教育負担の軽減のための「3つの無償化」が令和2年度から実現できていたことは、コロナ禍の影響で家計が急変する中、多くの国民の方々から喜びの声をいただきました。

政策は“先手必勝”であります。時代を見据え、できないとあれこれ悩むのではなく、できることを見つけていく、そうした勇猛果敢な姿勢で令和3年度の政策提案を行いました。

新年度は、公明党が推進したコロナ禍の生活支援対策や子ども医療費助成の拡充など市民に寄り添った数多くの施策が実施されます。

感染拡大防止対策と地域経済回復の両立という難しい舵取りを「市民の生命と暮らしを守る」ことを第一義として行ってまいります。

ホームページ <https://www.komei-fukuokacity.net/>

## 日本共産党福岡市議団

コロナ対策、命・暮らし最優先に

- ・ワクチン頼みでなく社会的・面的検査強化を
- ・地元中小業者への十分な補償・支援を
- ・医療・福祉などケアに手厚く、国保料引き下げを
- ・少人数学級はきちんと教員・教室を増やして

こんなとき不要不急事業は中止・見直しを

- ・天神ビッグバン24億円(新年度)
- ・人工島事業120億円(新年度)
- ・世界水泳180~190億円(総額)

ジェンダー平等、温室効果ガス排出ゼロに

- ・意思決定の場での男女を同数に
- ・再エネ普及率目標を8%から大幅引き上げを

市民と野党の共闘で政治を変えます！



ホームページ <http://www.jcp-fukuoka.jp/>

## 自民党新福岡

長い歴史を有するこの『福岡市』は、古来より世界、特にアジアとの交流によって、さまざまな刺激また影響を受け発展を遂げてまいりました。

本市は商業・運輸業・サービス業といった第3次産業を中心としたまちの特性を踏まえ、MICEの推進等による集客、交流人口の増加に取り組んできました。その結果、昨年5月には人口が160万人を突破する等、日本一元気なまちと言われるまでになりました。

しかし昨年、新型コロナウイルス感染症の拡大により、本市でも大きなダメージを受けました。そこで、これまでの常識や慣例に縛られることなく、マインドセットを大きく変えるチャンスです。この福岡から発信していけば日本全体にも広がる可能性があります。

私たち自民党新福岡は、このピンチをチャンスと捉え、引き続き地域のために何ができるかを常に問い、地域の声をカタチにするために汗を流し、自分たちが生まれ育ったこの大好きな福岡をもっと良いまちにするために全力で取り組んでまいります。

ホームページ <https://shinfukuoka.com/>

# 会派の主張



## 福岡市民クラブ

令和3年度予算の審議に当たり、コロナ禍を乗り越えるための感染防止と経済対策の強化と合わせ、会派が主張する「福岡市のめざすべき都市像」について、以下の四つの視点からさまざまな政策提案を行いました。

- 生活保障戦略…一人ひとりの命と幸せを大切に作る社会
  - 成長戦略…人と技術の結びつきが新たな価値を生み出す創造都市
  - 地域主権戦略…市民が自ら発言し議論し決定する仕組みづくり
  - 共生戦略…一人ひとりの生命と尊厳を守り誰もが安心できる共生社会
- 主な提案としては、保育環境の整備や義務教育に係る保護者の経済的な負担軽減などの子育て支援施策、高齢者の移動や外出を支援する制度の拡充、介護サービスの充実に向けた本市独自の支援策、利用者が急増している自転車対策と快適な歩行空間の整備、中小企業に対する人材獲得支援や起業・新規事業者に対する支援の充実、男女が参画した地域防災力の強化など、新年度予算に反映させるように求めました。

ホームページ <https://fukuokashimin.jp/>

## 福岡令和会

私たち福岡令和会は、新しい時代を切り開く政策集団です。

真の市民会派として、皆さまの声をしっかりと聞き、少子高齢化時代にあっても発展し続ける福岡市を目指し、活動を続けています。

新年度においては、会派の基本政策である「行財政改革」を着実に推進し、財政健全化を図るとともに、市民生活を支える必要な財源確保に取り組むことを要望しています。さらに、新型コロナウイルス対策における経済支援や、異常気象、自然災害に対する備えなど、さまざまな危機を予測し先手を打つことで、市民に不安を与えることがないように、さらに引き締めて市政運営に取り組むように要望しています。

これからも、真の市民会派として「未来を担う子ども達はもちろん、高齢者や障がい者など誰もが安心して暮らせる福岡市」の実現に向けて、是々非々の立場で鋭意努力をしてまいります。

フェイスブック <https://www.facebook.com/fukuokareiwakai/>

## 緑の党と市民ネットワークの会

「いのちを政治のど真ん中に！」。私たちは、いのち・暮らし・環境を最優先する政治を提案しています。

コロナ禍は医療や介護、貧困と格差の拡大など、これまでの経済効率優先の政策の問題点を浮き彫りにしました。「誰一人取り残さない」ための政策が必要です。私たちは、生活に困窮する市民への支援や、中小企業・小規模事業所などへの支援、医療・介護・保育などの従事者への支援を特に訴えてきました。また、子どもたちの教育環境や生活環境の改善も求めてきました。

私たちの暮らしを便利にすると言われている人工知能(AI)や5Gなどの最新技術は、個人情報保護の問題や健康被害の問題などの懸念もあり、慎重に進めるべきです。

また、近年の異常気象をはじめ、さまざまな環境危機も深刻です。高島市長が掲げる「2040年脱炭素(ゼロカーボン)」を達成するため、脱化石燃料はもちろん、脱原発、そして再エネ100%の実現を目指して政策提案していきます。

ホームページ <http://midoritonet.info/>